



花き生産情報第7号（要約版）

令和元年10月18日発表

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

キクの高品質生産に向けて、健全な親株の育成に努めましょう。

1 秋ギク

(1) 生育状況

生育は順調である。

病害虫は、一部の地域でハダニ類、アザミウマ類が散見される。

(2) 今後の作業

- ・病害虫の早期発見・早期防除に努める。
- ・収穫は、3分咲きを目安に行う。

2 キクの親株育成

(1) 今後の作業

- ・親株には病害虫の被害の無い健全なものを用いる。
- ・10月下旬までに伏せ込みを行う。

※アップルネット (<http://www.applenet.jp/>) に本文を掲載しています。

本年度の花き生産情報は今回で終了します。来年度は4月から発行する予定です。

~~~~~  
◎ハウス用ビニールやマルチなどの使用済プラスチック類は、市町村適正処理協議会や農協の回収システムなどを利用し、適正に処理しましょう。

~~~~~  
◎日本一健康な土づくり強化月間（9月～11月）

安全・安心な農産物を安定して生産するためには、土づくりが重要です。堆肥の施用や土壌診断などにより、健康な土づくりに取り組みましょう。

~~~~~  
◎秋の農作業安全運動展開中！（8月15日～10月31日）

- 1 慣れた作業でも油断せず、注意して行いましょう。
- 2 必ず、作業の合間に十分な休憩を取りましょう。
- 3 自分を過信せず、無理のない作業を行いましょう。
- 4 一人での作業は避け、やむを得ず一人で作業を行う場合は、家族に作業場所を伝え、携帯電話を持ちましょう。
- 5 家族や周りの人など、地域全体で注意を呼び掛けましょう。

~~~~~  
◎農薬は適正に使用しましょう。

- 1 使用する際は、必ず最新の登録内容を確認しましょう。

【農薬情報】 (http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/)

【農薬登録情報提供システム】

詳細検索 → (<http://www.acis.famic.go.jp/search/vtllp301.jsp>)

作物名での検索 → (<http://www.acis.famic.go.jp/search/vtllp101.jsp>)

- 2 飛散防止に努め、住宅地等の近隣で使用する際は、事前に周囲に知らせましょう。
 - 3 クロルピクリン剤など土壌くん煙剤を使用する際は、必ず厚さ0.03mm以上又は難透過性の被覆資材で被覆しましょう。
 - 4 市販の除草剤には、農作物等の栽培管理に使用できない「非農耕地専用除草剤」があるので、注意しましょう。
- ~~~~~

◎～農業保険（農業共済及び収入保険）への加入について～

自分にあったセーフティネットに加入し、農業経営に万全の備えを！

1 農業共済

「農業共済」は、自然災害等により農作物・家畜・園芸施設に損害が生じた場合に補償される制度です。

2 農業経営収入保険

令和元年から始まった「農業経営収入保険」は、自然災害に加え、農産物の価格低下などにより販売収入が減少した場合に補償される制度です。加入には、青色申告の実績が条件となっています。

※ 詳しくは、お近くの農業共済組合にお問い合わせください。

報道機関用提出資料

担当課	農産園芸課
担当者	野菜・畑作物振興グループ 総括主幹 大和山真一
電話番号	直通 017-734-9485 内線 5076
報道監	農林水産部 次長（農商工連携推進監） 船水浩人 内線 4967